

『高浜町に住まう』その魅力度・向上宣言！

平成20年に高浜町政を預からせていただき、まもなく8年になります。1期目においては「高浜白宣言」を起点として新たな「高浜町総合計画」を策定し、コンパクトシティ戦略を含む5つの政策分野の実現に取り掛かりました。

さらに2期目には総合計画を形にするための前期実施計画を着実に進めると共に、福島第一発電所の事故により混迷を深めていった原子力課題にも国等に当町の主張をしっかりと伝え、必要な対策・事業を行ってきました。

そして一定の基盤整備に目途がたった今後は、これらを活かし将来の高浜町を担う更なる高浜町民(UターンやIターン)を増やすことが必要です。まだまだ途上にあるコンパクトシティ計画や青葉山を資源として活用する「青の里構想」、ブルーフラッグ認証取得後の和田ビーチ等を活かすための「人づくり」をイメージしながら、大きな可能性を秘めた高浜町に魅力を感じ、住んでいただけるような取り組みを皆さんと共に作り上げたいと思います。



結婚・出産に対する魅力度向上

- 男女の出会いをサポートする出会いイベント・婚活イベント等の開催。
- 結婚して高浜町に住まれる夫婦に結婚祝金を支給。
- お子さんが三才を迎えられるまで子宝手当で家計を支援。

子育て世代に対する魅力度向上

- 保育料負担の軽減(第3子無料化に加え、第2子も半額へ)
- 平日の延長保育、土曜保育などのサービス拡充。
- 病児・病後児保育サービスの開始(平成28年度後半より開始予定)
- 子供医療費の無料化対象を高校卒業まで延長(平成29年度より)
- 切れ目のない包括的子育て支援体制の構築。

教育の制度・体制の魅力度向上

- 小中学校段階における英語教育の充実と使える英語の素養養成。
- 知識だけでなく課題解決能力を身に付けるための教育プログラム導入。
- 幅広い環境体験・社会体験機会の創出による探究心養成。
- Uターンを前提とした奨学金の返済減免制度の導入。

仕事をする上での魅力度向上

- 医療関係者が働く場として高浜町を選びたいくなる寄付講座等の充実。
- 農業分野の企業化・次世代化を進め安定した雇用の創出。
- 付加価値の高い薬草など有用植物の生産・加工・販売を支援。
- 水産業の6次化を目指した基盤整備と漁業者の収入向上支援。
- 企業立地を促す減税制度等の拡大。
- 町にとって必要される事業分野を担う起業家などに対する支援制度。

町民が元気で活躍できる魅力度向上

- 生涯現役で活躍できるシルバー世代の仕事の創出、起業支援。
- いまや社会活動になくはない女性に活躍いただける場の創出。
- シニア層のスポーツ・文化活動への支援充実(遠征費負担の軽減等)。
- 率先して町づくり・景観形成活動をされているサークル等への活動支援。

自然環境を活かした観光の魅力度向上

- ビーチの国際認証ブルーフラッグ取得による誇れる海岸のブランド化。
- 海辺の新たな観光スタイル(時代の感性に合わせた新・浜茶屋、バーベキューサイトの充実、新たなアウトドア提案など)を順次具現化。
- 青葉山の環境保全と山と森林を活かしたネイチャー観光の確立。

居住する上での魅力度向上

- 高浜町に移住・定住される方に総合的な情報を提供できるサイト構築。
- 定住者向け空家リフォーム補助制度の拡充。
- 世代に合わせた公営住宅の整備計画。
- 子供達が集まり、住民が集える公園整備の促進。

安全・安心の魅力度向上

- 介護現場の課題を改善し、将来に不安のない高齢者福祉体制。
- 更なる地域医療体制の確立と健康まちづくりの推進。
- 原子力防災体制の強化および避難道路等の整備促進。
- 生活環境にまで影響を及ぼす有害鳥獣の防止・駆除対策の強化。
- 自主防災組織への継続的支援。
- 孤立化を防ぐための高齢者世帯向け、公営住宅等の整備検討。
- 赤ふんバス等、地域公共交通の利便性向上。

他にも、必要かつ効果的な施策を展開します。